

第59回東日本実業柔道団体対抗大会実施要項

1. 日 時 2024年9月22日(日) 午前8時30分開場 9時30分開会式(開会式終了後試合開始)
2. 場 所 講道館 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 電話03-3818-4893
3. 主 催 東日本実業柔道連盟
4. 後 援 全日本実業柔道連盟(公財) 全日本柔道連盟(公財) 講道館
5. 参加資格 (1) (公財) 全日本柔道連盟に登録した団体・個人会員
(2) 参加チームは、東日本実業柔道連盟に加盟した会員。なお、本大会出場をもって加盟会員と見なす。
(3) 参加選手は各会社(事業所を含む)、官公庁に社員、職員として継続的に在勤、在職している者、若しくは主催者が認めた団体に限る。なお、1会員から複数チームの参加を認める。
6. 試合種目 [男子の部]
(1) 第1部は12チーム、第2部は16チームを予定する。それ以外のチームを第3部とする。
(2) チーム編成は、各部共に監督1名、選手3名、補欠1名の計5名とする。なお、1選手が複数の部への出場は認めない。
(3) 各部3名による点取り試合とし、トーナメント戦(参加チーム数によりリーグ戦の場合あり)により優勝、準優勝、第3位(2チーム)を決定する。
※第1部、第2部、第3部の振分けは、申込書受領後に過去の成績、登録選手を検討し選考委員会において厳正に行う。(各部の参加チーム数により入賞チーム数の変更有)
(4) 選手の配列は、第1部に限り試合毎の変更を認める。第2部および第3部は配列の変更を認めない。
[女子の部]
※女子のみ本大会より東日本、西日本の垣根を取り払い、オープン参加とする。
(1) チーム編成は、監督1名、選手3名、補欠2名、計6名とする。
選手の配列は、先鋒57kg以下、中堅70kg以下、大将無差別の3人制とする。
※但し1回に限り登録階級より1階級重い階級に出場出来る。但し1度階級を変更した選手は、元の階級に戻ることは出来ない。(57kg以下⇒70kg以下のみ出場可。70kg以下⇒無差別のみ出場可 無差別⇒変更不可)
(2) 3名による点取り試合とし(リーグ戦・トーナメント戦等により)優勝、準優勝、第3位(1チーム)を決定する。(参加チーム数により入賞チーム数の変更有)
7. 試合方法 (1) 試合の勝敗は勝数の多いチームを勝ちとする。なお勝敗が同数の場合には内容により決する。
(2) 内容が全て同一の場合は、以下の通りとする。
[男子の部]
①任意で選出した選手1名による4分間(3部のみ準決勝まで3分間)の代表戦を行う。4分間(3部のみ準決勝まで3分間)で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。
②上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の選手を選出して代表戦を行う。
※試合方式は、個人戦と同様とする(「僅差」なし)。
[女子の部]
①引き分けた階級の中から1組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて代表戦を行う。
②上記代表戦にて両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の選手を抽選して代表戦を行うが、引き分けの階級がない場合は、勝負が決定した階級の中から1組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて勝敗を決する。
③リーグ戦では引き分けとし、リーグ戦終了後の順位決定において内容が同一の場合には、直接対決で勝利したチームを上位とする。直接対決も引き分けの場合、1組を抽選しゴールデンスコア方式にて勝敗を決する。
※代表戦については、男子と女子は異なるので注意する。
8. 試合審判規定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定で行う。
(2) 試合時間は男子3部のみ準決勝まで3分間とし、男子1部・2部・3部決勝戦、女子の部は4分間とする。
(3) 優勢勝ちの判定基準は、「技有」または「僅差」以上とする。なお「指導差が1」は引き分け。
(4) 「技の内容」と「指導」の重み。
※【一本勝=反則勝>技有>僅差】の順とする。
9. 服 装 (1) 2022年1月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。
(2) 全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
(3) 全柔連柔道衣規格合格品のリストはホームページを参照すること。
(4) 柔道衣の大きさ又は規格が規程に合わない場合は出場を認めない。(主催者は予備の柔道衣を準備しない。)
10. ゼ ッ ケ ン (1) 布地は白色とし、上側2/3に姓、下側1/3にチーム名を男子は黒文字、女子は赤文字で記載すること。
(2) サイズは縦25cm~30cm、横30cm~35cm。
(3) 縫い付け位置は、後襟から5cm~10cm下部に縫い付けること。
11. 審 判 員 東日本実業柔道連盟より委嘱する。

12. 申込方法 (1) 申込期日 2024年8月9日(金) 必着のこと。(期日厳守) ※申込期日が短期間のため特に留意願
います。
- (2) 申込書 大会申込みについては、原則連盟HPより受付いたします。不可能な場合については下記連絡
先へお問い合わせください。
- (3) 申込先 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6
ALSOK内 東日本実業柔道連盟事務局宛
TEL 03-3402-7528 mail higashijudo-j@alsok.co.jp
HP <http://www.eastjudo.jp/> (大会申込み・要項)
13. 個人情報・肖像権 (1) 参加申込書に記載された個人情報は、大会ホームページ・大会プログラムへの掲載等、大会運営業務に使用
するほかマスコミ各社の番組・ニュースや新聞紙面に使用される場合がある。
- (2) 大会で撮影された写真及び映像の肖像権は、主催者側に帰属する。
14. 参加費 1チームにつき20,000円を下記口座へ振込む。
みずほ銀行 東京営業部 普通 2221023 東日本実業柔道連盟 (※振込手数料はご負担願います。)
注) 参加費は申込期日までに上記口座に振込む。なお、振り込む際、振り込み名はチーム名で振り込むこととし、
原則として大会当日の支払いは認めない。また、振り込みが確認できない時は大会に出場できない場合が
ある。なお、組合せ抽選後の参加辞退チームの参加費は返金しない。
15. 表彰 [男子の部] [女子の部]
- (1) 優勝チーム 各部とも主催より優勝旗と優勝杯、賞状、盾、賞品を授与する。
(2) 準優勝チーム 各部とも主催より賞状、盾、賞品を授与する。
(3) 第3位チーム 各部とも主催より賞状、盾、賞品を授与する。
※ ただし、出場参加数により変更する場合がある。
16. 組合せ抽選会 2024年8月23日(金) 午後4時よりALSOK会議室にて大会役員立会の上、厳正に行う。
17. 選手変更 (1) 男女共に、選手変更はメールにて9月9日(月)～11日(水) 午後6時まで受け付ける。
(他の期間の選手変更は受け付けない)
- (2) 男女共に(1)における選手の変更は登録選手外1名とする。なお、変更する際は、選手に欠員が生じた
時は補欠登録者を充当し、補欠員が欠員となった時は登録外選手を充当する。
- (3) 男女共に試合当日の選手変更は、補欠を充当し、外部からの補充は充当後に欠員となった補欠を含み認め
られない。
- (4) 男女共に試合当日の選手変更は、補欠を充当し、さらに欠員が生じた場合は、欠員のまま試合を行うもの
とする。
- (5) 男女共に一旦退いた選手はその後の試合に出場できない。
- (6) 男子の部において申込後の、配列の変更及び選手の部間の入れ替えは認めない。
- (7) 女子の部において補欠の充当は、体重区分の同級か軽い選手が重い体重区分へ出場する場合に限り認めら
れる。
18. 女子の計量 大会当日9月22日(日) 午前8時20分から午前8時40分の間、講道館「4階女子更衣室」に大会役員立会
いの上、「57kg以下」および「70kg以下」の計量を実施する。なお、無差別級の計量は行わない。
19. 代表者会議 集合型の代表者会議は行わず、9月21日(土) 午後3時よりリモート(Teams)により開催する。
会議資料は、当連盟HPに掲載するので、各チームにて印刷の上ご参加願います。会議のURL等は、参加チームの
連絡責任者宛てにメールで周知致します。代表者は重大な周知事項もあるので、必ず参加の上、自チーム内に周知・
徹底を願います。
20. 傷害保険 本大会において当連盟は傷害保険(死亡、後遺障害、入院に適用)に加入する。ただし、通院の補償には適用さ
れないので、各社又は各人は自己責任にて必ず傷害保険に加入すること。
※主催者側の補償範囲は、本大会の傷害保険の補償範囲内のため、出場する選手に周知・同意の上出場すること。
なお、保険加入について各選手の生年月日が必要となるためエントリー、選手変更の際は必ず記入すること。
21. その他 【皮膚真菌症《トングランス感染症》について】
発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、
迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ
の出場ができない場合もある。
22. 特記事項 本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」及び「脳振盪対応について」2012年4月1日付け
全日本柔道連盟通達を適用する。